

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第109回）に関する面談（1号機ペDESTAL）
2. 日時：令和5年9月29日（金）16時30分～18時30分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
正岡企画調査官、大辻管理官補佐、元嶋専門職
植木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 2名（テレビ会議システムによる出席）
福島第一原子力発電所 6名（テレビ会議システムによる出席）
5. 要旨：
 - 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、1号機ペDESTALの支持機能喪失時の圧力容器及び格納容器の構造上の影響評価について、本年9月20日の面談で原子力規制庁から指摘した事項を踏まえた次回の特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）における資料案について説明を受けた。
 - 原子力規制庁は、上記の内容について確認し、前回面談のコメント2点（原子炉建屋へのPCV衝突及びSFP水位低下時の影響評価）について検討会の資料に反映させることを求めるとともに、検討会での議論に向けて資料の内容を充実させることを求めた。
 - 東京電力から、原子力規制庁からのコメントについて対応していく旨回答があった。
6. 資料：
1号機 ペDESTALの状況を踏まえた今後の対応に関する指示への対応状況について